# 5つのズレ KPI記録シート

週間記録 ／ 相手の考えを確かめ、認識の違いによる手戻りを振り返る

現場名：＿＿＿＿＿＿＿＿　監督：＿＿＿＿＿＿　職長：＿＿＿＿＿＿

記録期間：　　年　　月　　日 ～　　月　　日

## 1　相手の考えを聞き、5つのズレの視点で原因を整理する

対象作業・起きた事実：

相手に確認した考え／自分の考えとの違い：

関係するズレ（○・複数可）：優先順位 ／ 確認 ／ 完成基準 ／ 教え方 ／ 任せ方

整理した原因・次に共有する基準や行動：

## 2　終業時に記録する

プロセスKPI：相手の考えを確認し、5つのズレの視点で原因を整理できた回数

結果KPI：認識の違いによって発生した手戻り件数

| 日付 | 相手の考えを確認し<br>原因を整理できた回数 | 認識の違いによる<br>手戻り件数 | 対象作業・関係するズレ・原因<br>手戻りの内容／共有した改善行動 |
|---|---|---|---|
| ／ | 回 | 件 | |
| ／ | 回 | 件 | |
| ／ | 回 | 件 | |
| ／ | 回 | 件 | |
| ／ | 回 | 件 | |
| ／ | 回 | 件 | |
| ／ | 回 | 件 | |
| 合計 | 回 | 件 | |

※ 回数：相手の考えを確認し、5つの視点で原因を整理できたら1回。複数のズレが関係しても1回です。
※ 件数：認識の違いで、済んだ作業のやり直し・修正が発生した事案を、判明日に1件とします。
※ 同じ事案は重複計上せず、認識の違い以外が原因の手戻りは除外。該当なしは「0」、休日は「休」。

## 3　気づきと、認識の違いを減らすために次に見直すこと

人を責めるためではなく、相手の考えを確かめ、5つのズレから仕事の進め方を見直すために使います。